nikko am
Nikko Asset Management

情報提供資料

ブラジル・ウィークリー

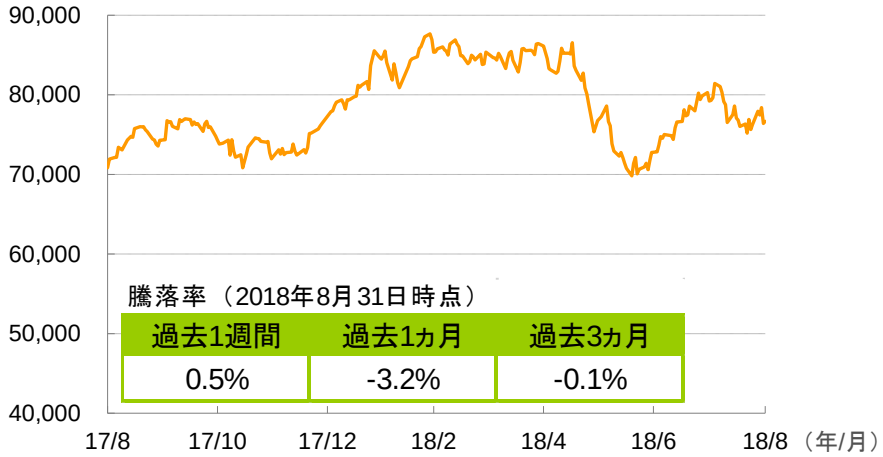
2018年9月3日発行号
作成：日興アセットマネジメント

先週のブラジル株式市場の動き（8月27日～8月31日）

ブラジル株式市場は、ボベスパ指数で前週末比+0.5%となり、週間ベースで2週連続の上昇となりました。
27日（月）は、米国とメキシコがNAFTA（北米自由貿易協定）再交渉の2国間協議で大筋合意に達したことが好感されたことなどから、新興国株式全般が買われ、ボベスパ指数は前週末比+2.2%と週の中で最も大きく上昇しました。28日（火）は、ブラジルの大統領選挙に対する不透明感が継続するなか、好調な米経済指標を受けて米ドルが反発し、レアルを含む新興国通貨が下落したことや、トルコや米中の貿易摩擦に関する懸念が再燃したことなどから、反落しました。29日（水）は、原油高が好感され、国有石油会社が買われたことなどから、反発しました。30日（木）は、米トランプ大統領が対中制裁関税第3弾を来週にも発動したい考えだと報じられたことなどから、大きく下落しました。31日（金）は、ブラジル中央銀行の為替介入などを背景にレアルが堅調に推移したことなどから、反発しました。

ボベスパ指数の推移

（2017年8月31日～2018年8月31日）

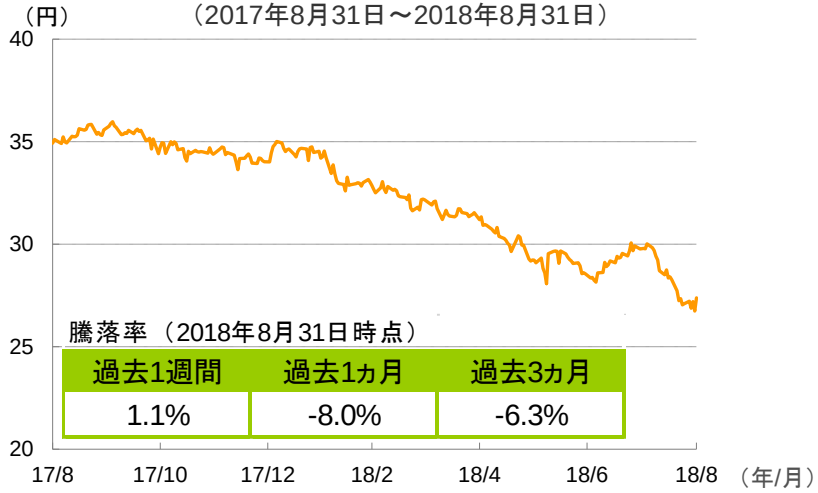


騰落率（2018年8月31日時点）

過去1週間	過去1ヵ月	過去3ヵ月
0.5%	-3.2%	-0.1%

レアル（対円）の推移

（2017年8月31日～2018年8月31日）



騰落率（2018年8月31日時点）

過去1週間	過去1ヵ月	過去3ヵ月
1.1%	-8.0%	-6.3%

8月31日時点（過去1週間＝8月24日、過去1ヵ月＝7月31日、過去3ヵ月＝5月31日との比較）、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。　（信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成）

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産（外貨建資産は為替変動リスクもあります。）を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。